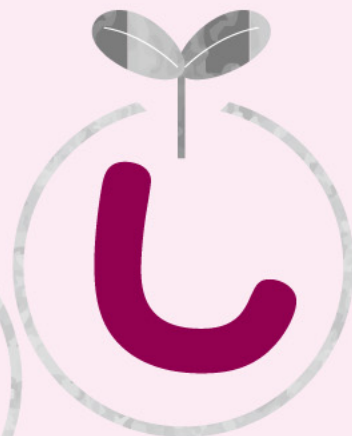


●/人 広報



主な
話題

第73回通常総代会開催
年金友の会 ゲートボール大会開幕戦
東関内公共牧場入牧
田植えピーク その他

6月号
NO.644



TOPICS

今月の表紙……

6月に入り、水田や野菜、畑作物の播種・定植が終わっています。今月の長期予報を見てみると日照時間が少なく、気温は高めの見込みとなっています。農作物や飼料作物の管理に注意しながら、営農に取り組んでいきましょう！

■ 第73回通常総代会

5月18日(火)、第73回通常総代会をJA伊達市本所にて開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で緊急事態宣言が発令されたため、議決権行使書が大半を占めましたが、本人出席20名、議決権行使書112名を合わせて132名、出席率95.7%をもって総代会が成立し、提出されたすべての議案が承認されました。佐藤組合長は「コロナの状況が続く中、農協運営に最善を尽くしていく」と話しました。

去年は台風や災害がなく順調に生育していたが、畑作物では7月の降雨量が多く品質低下したものの、青果物に関してはコロナ禍で流通市場の停滞が懸念されていたが、一定の巣ごもり需要があったため、安定的に販売されていました。酪農畜産は一時価格下落が見られたが安定した推移となりました。

農畜産物の取扱高は前年比21%増の46億9,800万円となり、作目別では米や甜菜などの農産部門では前年比10%減の4億7,300万円、野菜などの青果部門では前年比6%増の15億3,200万円の、乳牛・肉牛などの畜産部門では前年比40%増の26億9,300万円となりました。

今年度は、地域農業の振興と農協の健全経営の推進を図り、長期的視野での意識共有と組合員個々の経営目標や所得向上のために、農協各部門の連携強化を実施していくとし、経営に関しては組合員の高齢化や労働力不足に対



議長を務めた上野正人さんと佐藤修さん

応するためICT等の最先端技術によるスマート農業の情報提供や、その融資体制の充実を図る方針です。

第73回通常総代会議案

- 第1号 令和2年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表の承認について
- 第2号 任意積立金（定款65条に定める目的積立金）の設定について
- 第3号 賦課金の賦課及び徴収方法について
- 第4号 令和4年度事業計画の設定について
- 第5号 固定資産の取得について
- 第6号 役員報酬の支給について
- 第7号 第8次農業振興計画及び中期経営計画の設定について
- 第8号 共済規程の一部変更について
- 報告事項1 「JAバンク基本方針」の変更について
- 報告事項2 労働保険事務組合の令和2年度徴収・納付状況の報告について



■ ゲートボール大会開幕戦

5月15日(土)、伊達歴史の杜ゲートボール場にてゲートボール大会開幕戦が開催されました。当日は9名が参加し、好天の中心地よくプレーしていました。成績は以下の通りとなっています。《ゲートボール結果》

優勝B

太田 智、東海林信雄、東海林綾子
伊藤 喜枝、角田 満

2位A

平泉 国子、加藤 恵一、堀 智博
篠原 裕治



ゲートボール開幕戦のようす

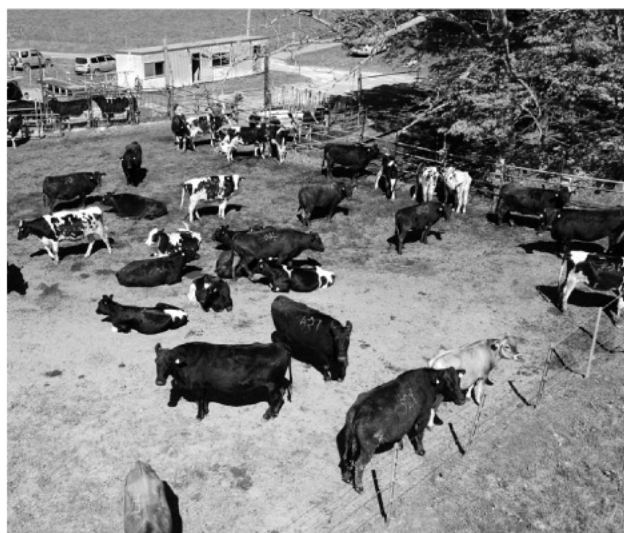
■ 東関内公共牧場入牧

5月19日(水)から5月21日(金)の間、東関内公共牧場にて育成牛の入牧が実施されました。

畜産課と関係機関の協力によって個体番号確認や写真撮影、体重計測、駆虫剤塗布の作業が手際よく行われ、次々と放牧されていきました。

今年は市内11戸の生産者から171頭(乳用牛124頭・肉用牛47頭)を、約70haの放牧地で育成することにより100kg前後体重を増やし、10月下旬に各生産者のもとへ戻ります。

また、6月2日(水)には登別公共牧場で、登別市内4戸の生産者から23頭(乳用牛17頭・肉用牛6頭)が入牧されました。



入牧された牛のようす



■ 花壇整備ボランティア

5月25日(火)、くみあいマーケット本店前駐車場で女性部による花壇整備活動を実施しました。参加人数は6名で緊急事態宣言中のため参加人数を制限して行われた活動は人通りの多い道路に面している駐車場に景観美化の一環として実施し、マリーゴールドを中心に百日草とサルビアを計200本ほど植え、色とりどりの花で彩られています。女性部では毎年、試行錯誤しながら花の選定を行い、例年より多い花を植えました。女性部員は楽しみながら、熟練された作業でスムーズに行うことが出来ました。



花壇整備後

■ 田植えピーク

5月26日(水)、伊達市内における田植え作業が最盛期を迎えました。市内の総面積は207haほどで「ななつぼし」が128ha、「ゆめぴりか」が58ha その他では今年度緊急的に取り組む飼料用米が7.3haを栽培し、一部の生産者では自動操舵システム搭載の田植機や密苗の導入で省力化や生産コストの見直しに取り組み、スマート農業への関心度が高くなっています。

また、水稲の生産管理では今期から農業用ドローンの導入や専門業者への請負散布を活用し、労働力確保の課題解決を図っていきます。



八木沼保幸さん（上長和町）

生産資材課よりお知らせ

農業用ビニール・ポリ処理についてのお知らせ

下記日程にて廃プラ(塩ビ・ポリ)回収を行います。**異物混入には十分注意願います。**また、回収日には混雑が予想されますがご協力のほどよろしくお願い致します。

1. 場所 伊達市館山町 伊達市農協麦乾施設
2. 日程 **6月17日(木)** 黄金・稀府・東・中央・室蘭・登別
6月18日(金) 関内・長和・有珠・室蘭・登別
3. 時間 午前 **9:30~11:30** 午後 **13:30~15:30**

※時間厳守でお願いします。

4. 注意事項

- ◎ 必ずフレコンバックにて搬入して下さい。
- ◎ 硬質塩ビ管、発泡スチロールは受入出来ません。
- ◎ 塩ビ・ポリの分別をしっかりと行ってください。
- ◎ 検量時には必ず立会下さい。
- ◎ 委任状が必要ですので**必ず印鑑をご持参ください。**

<廃プラ回収料金について>

	単価 (税別)
農業用ビニール	30円/kg
農業用ポリエチレン	13円/kg
運賃	8円/kg



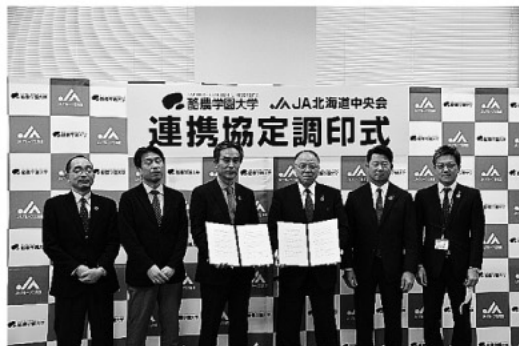
◆お問い合わせ▶グリーンセンター…TEL: 23-6115 (森田・伊藤)



酪農学園大学とJA北海道中央会は、4月15日に調印式を行い、相互連携協力を推進する協定を締結いたしました。この協定は、学生と生産者の学外農場実習に係る事業連携・協力を行うことで、教育と農作業支援の両立を図り、ひいては学術の振興及び農業の発展並びに地域社会の活性化に資することを目的としています。

具体的な取り組み内容としては、酪農学園大学が実施する学外農場実習について、JAグループ北海道が実習先の農場を紹介する予定としており、これによって、100名以上の学生が学業と農業を並行して経験する「パラレルノーカール」にチャレンジすることにもつながります。

また、酪農学園大学がこれまでの研究で得た環境分野・酪農畜産分野・循環農学分野に関する知識や技術を活用し、スマート農業の普及についても協力して取り組みます。



JA北海道信連



JAバンクでは、次世代を担う子供たちに向けた食農教育への支援として、補助教材本「農業とわたしたちの暮らし」、および教材本の理解をより深めるためのDVDを作成し、全道の小学校・特別支援学校に贈呈する「JAバンク食農教育応援事業」を毎年実施しています。

令和3年度においても、北海道教育委員会等のご理解、ご協力のもと、全道1,020校の小学5年生（約4万人）、18校の特別支援学校へ、道内各地のJAを通じて教材本等の贈呈を行いました。



JA共済連北海道



JA共済では、『「医療共済メディフル」資料請求キャンペーン』を実施しております。JA共済ホームページから「医療共済メディフル」の資料をご請求いただいた方に、有村架純さん・浜辺美波さんが表紙の「オリジナルA5ノート」をもれなくプレゼントしております。キャンペーン第1期は令和3年9月30日(木)までです。

この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお願いしております！

JA共済ホームページアドレス
<https://www.ja-kyosai.or.jp/>



ホクレン



ホクレンはこのほど、社会貢献活動の一環として北海道日本ハムファイターズと共同で、札幌市内の児童養護4施設の子どもたちに、公式戦のチケットなどをプレゼントしました。贈呈セレモニーでは、ホクレンの箱石文祥専務がチケットの目録を、またファイターズのマスコットキャラクターのB・Bが、田中賢介スペシャルアドバイザーの直筆メッセージ付きサイン色紙やファイターズグッズを児童・生徒代表に手渡しました。



JA北海道厚生連



北海道厚生連本部のオフィスでは、今年度よりJAで生産されたお花を飾っております。

彩りあざやかなお花があると雰囲気華や、活力が湧いてきます。

綺麗なお花は生産者さまの苦勞によって在るものという感謝を忘れずに日々業務に励んでまいります。



大地がひとを強くする。

JAグループ北海道の連合会の活動内容を紹介いたします。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

AGRIACTION!

HOKKAIDO





鶏むね肉の北海道♪チーズロール
材料(2~4人分)
 ・「よつ葉北海道十勝1003種のチーズ 賢沢モzzarellaラブレンド」…50g
 ・鶏むね肉(皮なし)…320~350g
 ・アスパラ(細め)…3本
 ・塩、コショウ…各少々
 ・オリーブオイル…適量
 ・イタリアンパセリ…お好みで

北海道コンサドーレ札幌選手寮

しまふく寮のレシピ紹介

北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は
食農パートナーです!

Vol. 1

「レンジで! 鶏むね肉の北海道♪チーズロール」

高嶺朋樹選手



「トマトソース」
 ・ダイスカットトマト缶…1/2缶(200g)
 ・玉ネギ…1/8個(25g)
 ・オリーブオイル…大さじ1
 ・コンソメ(顆粒)…小さじ1/2
 ・塩…小さじ1/4
 ・砂糖…小さじ1/4
作り方
 ①「よつ葉北海道十勝1003種のチーズ 賢沢モzzarellaラブレンド」を使います。
 ②耐熱ボウルに「トマトソース」の材料をすべて入れて混ぜ合わせ、ラップをせずに電子レンジ(600W)で4分加熱する。
 ③②の全体を混ぜ合わせ、再び3分加熱して盛り付け皿に移す。
 ④アスパラを下ゆでして、15cm程度の長さになるように下を切りそろえる。
 ⑤鶏肉は皮がついていた面を下にして置き、切り込みを入れて両側の厚みを開き、観音開きにする。
 ⑥⑤に大きめに切ったラップをかぶせ、肉たさやめん棒でたいて厚さをそろえながら、18cm四方の大きさに薄く伸ばす。
 ⑦ラップを2枚重ねにして鶏肉よりも大きくしき、皮目を下にして乗せ、塩、コショウをする。
 ⑧④のアスパラと「よつ葉北海道十勝1003種のチーズ 賢沢モzzarellaラブレンド」を乗せる。
 ⑨ラップごと手前からひと巻きし、中身が出ないように鶏肉の両端を少し内側に折りこむ。

⑩のり巻きを作る要領で手前に戻しながら、ラップで包んでしっかりと巻き、両端のラップをねじる。
 ⑪巻き終わりを下にし、ねじった両端を入れ込んで耐熱皿に置く。電子レンジ(600W)で1分半、返してさらに1分半加熱する。
 ⑫ピンク色で火が通っていない部分があれば、その部分を下にして30秒程再加熱する。5分程置いて落ち霜かせる。
 ⑬ラップをはずして1.5cm幅に切り、⑨のトマトソースの上のにのせる。
 ⑭お好みでパセリを添え、さっとオリーブオイルをかけて完成。

チーズのなめらかさを楽しめるレシピです。調理はレンジにおまかせで簡単。パーティ映え抜群なので、おもてなし料理にもオススメです。

北海道コンサドーレ札幌の管理栄養士 小松先生のコメント

鶏むね肉からたんぱく質とビタミンB6、モzzarellaチーズからたんぱく質とビタミンB2、カルシウムを摂れるので、体づくりやリハビリに使えるレシピです。試合や練習が早く終わった日の「リハビリおやつ」や19時前の夕食に適しています。皆さんもぜひ、お試しください。

北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は、相互連携協定を結び、食農教育・社会貢献活動を展開しています!

ドファーム ●コンサ・土・農園

●よい食JA親善大使



JAグループ北海道は、「コンサ・土・農園」や「よい食JA親善大使」を通じて、北海道コンサドーレ札幌とともに、食の重要性を幅広く発信しています。

農薬の適正使用とドリフト防止の徹底へ！

春の播種・定植が終わり、農薬の使用回数が増える時期となりました。自農場の登録外農薬や近隣農場へのドリフトは毎年報告されます。適正な農場運営のために安心・安全な農作物生産に取り組みましょう！

○農薬ラベルを必ず確認！

- ・適用作物の確認
- ・使用量、倍率の確認
- ・時期、日数の確認
- ・総使用回数の確認



○栽培履歴に必ず記帳！

- ・作物名の記帳
- ・圃場名の記帳
- ・使用月日の記帳
- ・農薬の総称を記帳
- ・使用量、倍率を記帳



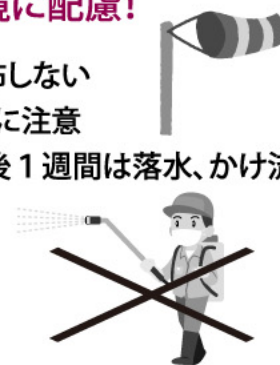
○できれば近隣農家、 住民に連絡！

- ・近隣農家へ農薬散布の連絡！
- ・住民へ農薬散布の連絡！



○周辺の環境に配慮！

- ・強風の日には散布しない
- ・風向き、散布圧に注意
- ・水田への散布後1週間は落水、かけ流ししない



※ドリフトの情報や相談は営農指導課へ

今後の農業生産を変えるGAP認証制度

東京オリンピック開催決定後、選手村での食材提供は国際水準GAP認証を受けているもののみを使用することが決まり、認証数は急増しました。「忙しくて対応できない」、「どうしたらいいかわからない」、「必要ない」と思う方が多くいると思います。

これからの農場運営には欠かせない認証になっており、各事業でも要件に入ってきています。興味のある方や制度を知りたい方はご相談ください。

◎問い合わせ 営農指導課 Tel:23-2181



令和4年度
の
地
産
の
再
編
整
備

▶第16回理事会…令和3年5月13日(木)

- 第1号 令和2年度産地生産基盤パワーアップ事業(整備事業)トマト選別設備新築工事の入札予定価格について
- 第2号 令和2年度産地生産基盤パワーアップ事業(整備事業)トマト予冷库施設増強工事の入札予定価格について
- 第3号 スイートコーン予冷库施設改修工事並びに長葱施設改修工事及び長葱施設証明器具設置工事について

▶第17回理事会…令和3年5月28日(金)

- 第1号 令和3年度組合員信用限度・クミカン供給限度・貸越極度査定書について
- 第2号 令和2年度JAバンク基本方針に基づく財務モニタリングの報告について
- 第3号 行政庁への業務報告書の提出について
- 第4号 理事の報酬(案)について
- 第5号 第1・四半期監事監査日程について

土壌分析受付中

伊達市土づくり推進協議会では通年、土壌分析の受付を行っています。土壌分析は必ず実施してください!

◎問い合わせ

営農指導課 Tel:23-2181



退職されました
令和3年5月31日付

氏名	部署
田口 亜美	総務部総務課経理係

未来を変える。 みんなで変える。

国営緊急農地再編整備事業

「伊達地区」 Vol.44

～令和3年度

第1回地区調整会議を開催～

5月に令和4年度工事予定箇所である大平地区、上館山地区の地区調整会議を行いました。

この地区調整会議は、工事予定箇所の耕作者たちが集まって、耕作地の現状や課題点を話し合い、工事を実施するにあたっての意見交換を行うものです。今回の会議では、大平地区・上館山地区ともに様々な意見があり、耕作者の実状を伺うことができました。今後もこのような地区調整会議を行い、工事に向けた準備を進めてまいりますので、受益者の皆様のご協力をお願いします。



◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地再編整備事業
促進期成会事務局
(伊達市経済環境部農務課農地再編推進室内)
Tel:0142-82-3201(直通)

発行 伊達市農業協同組合(営農指導課編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 Tel.0142-23-2181

E-mail kouhou@ja-datashi.or.jp http://www.ja-datashi.or.jp



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

